



發行所 昭和新報社 編輯部 昭和新報社 印刷部 昭和新報社

再發刊御挨拶

主幹 星 三 郎

本紙は創刊以來地方唯一の文化機關として知られてきたが、昭和十六年十二月八日突如大東亞戰爭開始せらるや休刊の失むなきに至つたので有るが今日此々に息苦しき軍國主義全体主義的の重壓から解放され今や民主日本建設民主主義社會實現の第一歩が踏みだされたので有る、然に指導者爲政者にして政治に産業に經濟に口に民主化を唱ひながら獨善的獨裁的な舊態依然たる退歩的なるものもないではない、われ國民大衆は平和日本建設の爲め斯の如き今なほ封建的事大思想に囚はれたるものと絶對妥協せず屈服せず斷乎民主化に邁進すべきで有る。

本紙は此の意味に於いて再發刊をみたるも國內的用紙餓饉に加へ何人と雖も克く爲し得ざる處であるが現今の社會情勢は餓饉直前の食糧問題に直面し悪性インフレーションに依る經濟的危機等容易ならざるものがあり此の思想的混亂の期を切り抜け國家的危局を打開するには關連な言論を措くに他に無きことを確信し經濟的の大きな犠牲を忍んで郷土色を盛り飽迄も敏速且つ正確な報道を期すると共に社會大衆好機としてその使命を果し平和新日本建設民主主義社會實現に地方發展と文化向上に資せんとするものである。

昭和二十一年十二月

市の幹線網決る

復興都市計画順化

本市の復興都市計画は一部敷反歩の土地を借地人より地主との間に問題されて受取り借地人を困らせ町が附近町村の一部編入に民の悪評をかつてゐる最中依り周圍十キロ人口十萬程町長で有り乍ら五日に一日の都市たらしめることにして役場にゐなかつた大綱が決定されたので先づ言う評判も高まつて居り基本幹線道路の整備から着町民の言分に依ると町長に手すべく立案中のところい公選の時は福島縣水産業會より今二十一年から五ヶ長並に某會社社長は職は年計劃で中央幹線路としてしないと言置き乍ら町驛前より新川邊に出る直線長を辭してからも現職に有道路新設すると共に長橋より事實は歴史とした營利の警察前を経て新川町通り爲めの町長と言つても過言に通ずる路線及び一丁目とではなからうと言つてゐる紺屋町の十字路より新川邊此の問題が元町長のみで結末をつけられるか現助役迄延長されるかは町民の注目にこの程復興委員會で決つた、尙この工費は八割まで國庫負擔で縣と市は割の百萬圓宛を負担すればよい中央幹線路以外の新設改修は大抵二十七本の豫定であ

廣野—久ノ濱間へ新驛開設

地元民並に當局の猛運動に依り 未續信號所昇格決定さる

漁港村であり乍ら交通難以下旬より開設に差手する一町三ヶ村の不便を感じ現在設置中のホーム延長とられてゐた未續信號所昇格待合室建設並に國道に通ず問題は前代議士山田六郎氏の道路建設には地元民より並に町當局地元民の猛運動奉仕することになつて居りにより去る十二月五日仙台一般乗客取扱も近く實現さ鐵道局長外數名が來濱視察れるものと期待されてゐるの結果此程決定され、今月

安心して旅行を

平驛にも現る 鐵道司法警察官

鐵道員の警察官が平驛にもみ一般市民も安心して品物現はれて来た、過般制定を預けられると期待されて来た鐵道司法警察官に富山ある、去る十二月一日より驛長外警察官吏に坂本、高福島鐵道職員集會所に於いて、三村の三助役並に警備で心構、刑事訴訟法、刑法係では十八名の内猪狩、小實務手續其他二日間巨つ谷、大山の三氏事務官に任て講習をうけた、講師は福命され早速防犯週間に於て島檢事局次席檢事縣刑事課つてゐるので貨物取扱所並長檢事正官尻氏外其他と有に丸通の出入口に警備小屋の經濟犯並に政治犯に關しを設置盜難豫防に警備係員は一切問涉しない事になつての應援を求めて交代に張込つてゐる

四倉元町

長へ悪評 職權で

小作人いぢめ

四倉町々民は元町長鈴木賢二氏が町長時代に何一つとして町民の爲め盡力しなかつた、却つて町長と言ふ職權を利用して百萬町者で有り乍ら、貧困者の小作人に土地の反却を要望遂に一町

民主的役場に切替

四倉町民 入選に熱中

四倉町民の悪評をかつてゐる役場に次期選挙には民主的役場に切り替へようとする起になつてゐる、町有志は來るべき間近な選挙を控へ人物選定に熱中されてゐる目下町民の評判となつてゐる吉田松雄氏、共榮合作社理事長、吉田壽三郎氏（現町會議長）、花澤九丸氏（東陽會長）保護者會長が最も有力化してゐるがはて誰が町政を握るであらう

引揚者の嘆きもよそに

布團屋さんの店頭は布團の山 一泊五圓の高價になさね入り

此處には亦官僚統制の怠慢懐しい故郷に戻つては來たがさらけ出されてゐる、今もの裸で喘いでゐる、そや續々と歸る引揚者の群はして食に住に夜に深刻を通日に數千人を數へ彼等は皆り越して絶望のごん底に落血と汗で長年蓄積して來たも入りつゝあるのであるに財産を一夜にして没收されも拘らずその反面市内某店

頭には布團が山の如く積まれ凡そ百組も有ると言うこの布團が一泊一組五圓の高價な價で代貸してゐる、この布團を裸で住むに生まれず泣きに入りの状態で借りてゐる、殆ど此れが引揚者や被災者達で示してゐる現狀から見て市當局並に引揚者聯盟ではこの様な目で見てゐるであらう

全選闘争開始か
全選選通地區闘争委員會は四日從組平局支部に招集、体的闘争方法その他について協議平局支部に闘争本部を設け十二日頃から活潑な闘争開始するとのある

愛泉會の美舉
愛泉會（會長前田育子女史）では惠まれた戦災孤兒及び浮浪兒の救済資金募集のため八日平三國民學校講堂に於て音楽觀賞會開催入場料全額を九日市役所を訪れ寄附し一般市民の感謝の的となつてゐる

生活苦で悪道へ
私は某洋服店に勤めてゐますが月給は僅か二百圓足らずで家では十八の私が柱で弟妹五人有り父は病氣で此の物價高に暮して行けず悪道とは知り乍ら仲間に入つ

